

(様式1)
報道資料提供

提供日	令和 3 年 2 月 2 日 (火)
発表事項 (タイトル)	阪南市ゼロカーボンシティ宣言
要旨・経緯	<ul style="list-style-type: none">・2015年に合意されたパリ協定では「産業革命からの平均気温上昇2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する。」とされています。・2018年に公表されたICPP（国連の気候変動に関する政府間パネル）特別報告書では、この目標を達成するためには「2050年までにCO2（二酸化炭素）の実質排出量をゼロにすることが必要」とされています。・令和2年10月26日、菅義偉首相は所信表明演説で、国内の温暖化ガスの排出を2050年までに「実質ゼロ」とする方針を表明されました。・阪南市においても、気候変動に対する取組は、私たち一人一人が避けることのできない喫緊の課題であると認識しています。・平成30年8月には近畿地方に被害をもたらした台風21号により、南海本線尾崎駅の駅舎が全焼し、多くの家屋が被害をうける等、阪南市民に甚大な被害をもたらされました。・こども・孫の将来の世代が、豪雨災害等に遭遇しないよう、今できることに全力で取り組む必要があります。・以上のことから、阪南市は、市民・事業者等と一体となって、少しでも良い環境を次世代に引き継ぐため、2050年までに市内の二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦をすることを表明します。
広報ポイント	大阪府内でのゼロカーボンシティ表明団体としては5団体目。泉南地域(岸和田市以南)においては、初めての表明団体である。(1月26日時点)
添付資料	阪南市ゼロカーボンシティ宣言文
担当課	阪南市役所 市民部 生活環境課 担当者名 井谷 充 TEL 072-471-5678(内線2233) FAX 072-488-7340